

## 「安全・安心な社会を築く先進材料・非破壊計測技術シンポジウム」講演募集

主催：(一社) 日本非破壊検査協会  
新素材に関する非破壊試験部門  
共催：東北大学流体科学研究所  
(国研) 産業技術総合研究所  
(国研) 物質・材料研究機構  
(国研) 宇宙航空研究開発機構

航空宇宙、自動車、車両、熱動力機器、化学プラント、社会基盤構造物、電子部品などで樹脂系、金属系、セラミックス系複合材、コーティング材などの使用が着実に拡大しています。一方、放射線、超音波、電磁気、赤外線、マイクロ波などの測定機器のデジタル化と映像化により、従来検出不可能であった微細な欠陥の検出、あるいは材料特性のわずかな変化も捉えられるようになってきました。高機能で高価な先進材料及びその製品については、特に非破壊的にそれらの健全性を評価することが求められています。また、製品の使用中における経年劣化をその場で非破壊的に評価することも要求されるようになってきました。

本シンポジウムは、「安全・安心な社会を築く先進材料・非破壊計測技術」をテーマに、先進材料及びその製品の非破壊評価に関し、関連分野の技術者・研究者の方々に、情報収集・情報交換の場を提供するために企画したものです。

日本非破壊検査協会会員以外のこの分野の研究者・技術者にも参加いただき、この分野の進展・活性化のために活発な議論を展開したいと考えております。ご関心をお持ちの方は是非ご発表・ご参加いただきますよう、ここにご案内申し上げます。

また、今回は、ポスターセッションを設ける予定です。ポスターセッションでの濃密な議論を通じた研究の理解と深化を期待します。申込時にポスターまたはオーラルの選択をお願いします。なお、ご希望のセッションにならない場合がありますが、悪しからずご了承ください。

**講演募集分野：**非破壊検査、保守検査、放射線検査、超音波検査、電磁気による検査、浸透検査、赤外線サーモグラフィ、ヘルスマニタリング、応力・ひずみ測定、音・振動計測、異常検知、センサ技術、信号処理、画像解析、非破壊計測・評価・診断技術、各種モニタリング技術、逆問題解析、数値解析、非破壊計測事例紹介、など

開催日：平成28年 3月17日(木)～18日(金)

会場：鹿児島県種子島(会場名は、2月号のプログラム案に記載予定)

見学会：平成28年 3月18日(金)【見学会費：約2,000円程度】  
(国研)宇宙航空研究開発機構 種子島宇宙センター《予定》

参加費:

JSNDI 正会員	5,000 円
登壇者	5,000 円
学生会員	3,000 円
協賛学会会員	7,000 円
非会員 一般	10,000 円
非会員 学生	6,000 円

\*参加費は、当日受付にてお支払いください。

懇親会 : 平成28年 3月17日(木) 夕刻に開催(会費: 5,000円程度)

講演申込み締切日 : 平成28年 1月16日(金)

原稿締切日 : 平成28年 2月13日(金)

原稿枚数 : A4判(刷上りB5判) 6頁以内

申込方法: 講演申込については、部門ホームページ

(<http://www.jsndi.jp/sciences/section/index12-3.html>)

のWEB講演受付からお申込みください。申込書受領後、受領確認のご連絡を差し上げます。受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡くださるようお願いいたします。

申込先: 〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目25-14 立花アネックスビル10階

(一社)日本非破壊検査協会 学術課

「新素材に関する非破壊試験部門シンポジウム」係

TEL 03-5609-4015

E-mail: [nakamura@jsndi.or.jp](mailto:nakamura@jsndi.or.jp)

以上